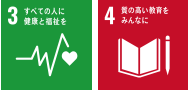


要請番号 (JL13624A17)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バヌアツ	G182 小学校教育		個別	新規 5代目	2年	・ 2024/3 ・ 2025/1 ・ 2025/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育訓練省

2) 配属機関名 (日本語)

エキペ小学校

3) 任地 (シェファ州エファテ島エキペ村) JICA事務所の所在地 (ポートビラ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

首都から70kmほど離れた北東に位置する1年生から8年生まで250名が通う英語系公立小学校で、校長を含め10名の教員が勤務している。過去には、4名の小学校教育隊員が派遣されており、2020年3月まで活動していた。学校敷地内に教員住宅があり、隊員にも提供される予定である。同校の年間予算:約500万円。村には電気が通っていない為、学校ではソーラーパネルやジェネレーターによって発電した電気を使用しており、各国の小規模ファンドによる水タンクなどの施設が設置されている。また、2007年には日本の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」によって教室を拡充している(約400万円)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当学校には、教員が10名ほどいるものの、算数、コンピュータ、体育の授業を十分に教えられる教員が不足している。これら教科の基礎学力や体力の向上の為に、授業を直接受け持ちながら、同僚教員の補助も行い、学校全体の基礎学力の向上を目指す。また、教員の指導能力の向上も図る為、教員を対象に校内研修会を開き、生徒たちが理解しやすい授業や教授法を紹介することが期待されている。2020年3月まで活動していた隊員は、同様に算数の基礎学力の向上や教員の指導力の向上を目指した活動を展開していた。また当学校に限らず、エファテ島北部にある学校教員たちが参加する研修を目的とした算数教師会を行っていたので、再開させることも期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

学校側との話し合いの下、以下の支援を行う。

- 同僚教員とともに算数や体育、コンピュータの授業を担当し、児童の学力や体力の向上を目指す。
- 同僚教員に対して、児童が理解しやすい授業方法、指導方法を紹介し助言する。
- 校内や北部地域での研修会等を企画・実施し、教員の指導力の向上を図る。
- コンピュータの授業については、主にExcel、Wordなどの基本操作を中心とした授業を行う。
- 総合学習の時間を利用し、折り紙などの日本文化を紹介する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、運動場(サッカー場)、算数キット、コンピュータ、サッカーボール、バレーボール数個など。

4) 配属先同僚及び活動対象者

学校長:男性 50歳代

同僚教員:10名(男性/3、女性/7)25～50歳代

活動対象者
全校生徒:約250名

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（小学校教諭） [学歴]：（ ） 備考：
[性別]：（男性） 備考：校内の教員住宅が男性限定の為 [経験]：（教員経験）2年以上 備考：教員への支援が必要な為

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（18～35℃位） [電気]：（不安定）
[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

住居は、学校敷地内にある教員用住宅に居住予定(トイレ、シャワー(お湯なし)は屋外)。周辺の村や学校内には、電気が通っていない為、ソーラーパネルやジェネレーターを使用する。
現地で必要とされるビスラマ語については、現地訓練期間中に学習する。